

令和 2 年度「図書館情報入門」シナリオ

学習の流れ	内容	時間
導入	1. 本講義の目標、意義 2. T・A の文献収集体験談	10 分
講義 (検索演習 含む)	1. 良いレポートとは ・ 情報の生産と流通 ・ 情報媒体と信頼性 2. 課題解決のための情報・文献の入手 ・ 雑誌記事・論文の探し方 (CiNii Articles) ・ 北大にある図書・雑誌の探し方 (北大附属図書館 Online Catalog)	25 分
振り返り 実習	1. 論文検索 (CiNii Articles) ※講義に関連のあるテーマを指定します。 2. 北大蔵書検索 ※演習中に北図書館へ移動し、実際に図書を入手します。	45 分
まとめ	1. 振り返り実習のまとめ 2. 文献収集に関する図書館サービスの紹介 ・ 図書館 Web サービス ・ リモートアクセスサービス (キャンパス外からの電子ジャーナル等の利用) ・ 参考調査サービス	10 分

- 上記は標準的な内容です。
- 1 コマすべてを図書館情報入門に充てるのが難しい場合、e ラーニング教材を使って、学術情報の基本的な探索方法を習得させることもできます。

教材 URL : <https://ocw.hokudai.ac.jp/lecture/library-information-2016> (約 25 分)

※教材は、図書館情報入門の申込有無に関わらず、いつでもご利用いただけます。

※ホームページ、図書館システムのリニューアルに伴い、画面デザインに現在とは異なる部分がございます。

- ご希望に応じて、内容のカスタマイズを承ります。ご希望の場合は、事前の打ち合わせをお願いします。

<カスタマイズ例>

- 通常より短い時間で実施 (事前に e ラーニング教材による予習を課し、講義時間の半分 (45 分) に短縮する等)。
- 北図書館内の学習スペースの紹介を追加。
- 講義課題に即したツールを紹介・演習 (新聞記事、統計等)。